

技  
監

高橋 篤史  
2723

管理情報部

部長 2727  
加藤 俊逸

技術長 2722  
佐々木宏幸

次長 2739  
伊藤 一

FAX 018-888-2835

農地整備部

部長 2717  
小松 敏孝

次長 2729  
石井 淳

次長 2741  
寺田 正樹

FAX 018-888-2833

技術・調整班  
水土里情報センター室

2737

主査	成田 学	主任	大山 雄平
技師	鈴木 佳偉	専門員	佐々木定勝
主事補	筒井 千草		

(兼)班長(兼)室長 佐々木宏幸

施設整備班

2739

副主幹	伊藤 淳一	副主幹	米谷 瑞穂
副主幹	畠山 将志	主査	福岡 勝也
技師	櫻庭 颯希	技師	出原 拓真
技師	佐々木大義	技師	松永 周佑
専門員	鎌田 秋美	専門技術員	阿部 博光
専門技術員	渡部 剛	(兼)主事補	筒井 千草
技術補助	傘木 透		

(兼)班長 伊藤 一

(部 付 け)

主任	富岡 祥太 (旭川農業水利事業所)
専門員	倉田 朝幸 (田沢二期農業水利事業所)
専門員	後松 聡 (田沢二期農業水利事業所)
専門員	伊藤 吉生 (田沢二期農業水利事業所)
専門員	伊藤 弘之 (平鹿平野農業水利事業所)
専門員	松田 光栄 (平鹿平野農業水利事業所)
専門員	佐藤 淳一 (平鹿平野農業水利事業所)
専門員	織田 一広 (旭川農業水利事業所)
専門員	佐藤 雅洋 (旭川農業水利事業所)
専門員	中田 直樹 (大潟土地改良区)
専門員	児玉 正大 (大潟土地改良区)

農地整備班

2734

副主幹	武石 智	主査	柴田 恭司
主査	佐々木純人	主査	吉岡 優人
主任	遠藤 光	主任	畠山 範彦
技師	佐藤 聡太	技師	小濱 瑞樹
技師	嵯峨 瑞基	技師	三浦 泰斗
主事補	高坂美保子		

(兼)班長 石井 淳

測 量 班

2728

主査	熊谷 栄一	技師	齊藤 大河
技師	門間 康太		

班長 柏谷 直人

換 地 班

2741

副主幹	加藤 和洋	主査	鎌田 利昭
主査	小野 綾子	主査	前山 知之
技師	工藤 駿	技師	久保田来希
主事	栗谷川 嵩	専門員	津谷 和弘
専門員	渡辺 豊	主事補	石井 陽子
主事補	佐々木 恵		

(兼)班長 寺田 正樹

技術検討  
プロジェクト

(兼)	高橋 篤史	(兼)	千田 忠平
(兼)	加藤 俊逸	(兼)	小松 敏孝
(兼)	嵯峨 秀樹	(兼)	佐々木宏幸
(兼)	伊藤 一	(兼)	石井 淳
(兼)	柏谷 直人		

災 害  
プロジェクト

(兼)	高橋 篤史	(兼)	伊藤 一
(兼)	石井 淳	(兼)	柏谷 直人
(兼)	鈴木 誠	(兼)	大山 雄平
(兼)	佐々木定勝		

# —— 水土里ネット秋田 ——

## 新任職員の紹介

4月1日付の人事異動で、本会に新たに11名の新任職員が加わりましたので紹介します。

1. 所属・役職
2. 前職（出身校）
3. 主な資格・趣味・特技
4. 抱負（自己PR）



栗谷川 嵩

1. 農地整備部 換地班 主事
2. 東北学院大学  
法学部 法律学科
3. バasketボール、スキー、  
音楽鑑賞
4. 農業農村整備事業のことは未経験で皆様にご迷惑をお掛けすることが多々あるかと思いますが、精一杯務めさせていただきます。先輩や上司の方を手本として一日でも早く職場と業務に慣れ、本会に貢献できるよう精進致します。



堀川 竜雅

1. 総務企画部南事務所 換地班 主事
2. ノースアジア大学  
法学部法律学科
3. ギター
4. 一人の社会人として、気を引き締めて業務に取り組ませていただきます。至らない点多々あるとは思いますが、一日でも早く皆さんのお力になれるよう精進していきますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



鈴木 佳偉

1. 管理情報部 技術・調整班（兼）  
水土里情報センター室 技師
2. 東北学院大学
3. 釣り、野球
4. 少しでも早く仕事を覚え、皆さんの力になれる知識、技術を身につけられるように日々努力していきたいと思っております。これから一生懸命仕事を覚えていくのでご指導よろしくお祈りいたします。



佐々木大義

1. 管理情報部 施設整備班 技師
2. 秋田県立金足農業高等学校
3. 作曲、ファッション
4. 金足農業高校で得た知識や技術を本会の業務に活かすことができるようこれから努力していきたいと思っております。ハウ・レン・ソウを意識してがんばっていききたいと思うのでご指導のほどよろしくお願いいたします。



松永 周佑

1. 管理情報部 施設整備班 技師
2. 秋田県立西目高等学校
3. サッカー
4. 一日でも早く仕事を覚えて、本会や地域に貢献できるように頑張っていきたいと思っております。初めて経験することばかりで至らない点多々あると思っておりますが、先輩方ご指導の程よろしくお願いいたします。



三浦 泰斗

1. 農地整備部 農地整備班 技師
2. 秋田県立大学  
アグリビジネス学科
3. 映画鑑賞、散歩
4. ほ場整備事業に関して分からないことばかりではありますが、少しでも早く仕事を覚えられるよう精進していきます。ご指導のほどよろしくお願いいたします。



門間 康太

1. 農地整備部 測量班 技師
2. 秋田県立金足農業高等学校
3. 絵を描くこと、体を動かすこと
4. 金農野球部で学んだ、何事にも全力で取り組む姿勢を忘れず自分の与えられた仕事に一生懸命取り組みます。最初は慣れないばかりで大変だと思っておりますが早くこの仕事に慣れて秋田県農業の力になれるよう頑張ります。



佐々木定勝

1. 管理情報部 技術・調整班 専門員
2. 秋田県建設部技術管理課
3. D I Y全般、筋トレ
4. 立場は変わりましたが、前職で培った技術や経験を活かし、本会での業務を通じて秋田県農業の発展に貢献できるよう頑張りたいと思っております。よろしくお願いいたします。



鎌田 秋美

1. 管理情報部 施設整備班 専門員
2. 秋田県北秋田地域振興局 農林部
3. 野球観戦
4. 県庁時代は他部局（観光文化スポーツ部）など色々な業務をさせていただきましたので、この経験を本会の業務に活かせるよう頑張りたいと思っております。ご指導方よろしくお願いいたします。



渡部 剛

1. 管理情報部 施設整備班 専門技術員
2. 秋田県立秋田工業高等学校  
電気科（昭和49年3月卒）
3. 第二種電気主任技術者  
エネルギー管理士  
バンドにてベース担当
4. 東北電力の技術系にて42年間勤務し、退職後は主に風力発電事業に携わっていました。本会にも電気技術系担務ということで、経験を活かし取り組んでいきますのでよろしくお願いいたします。

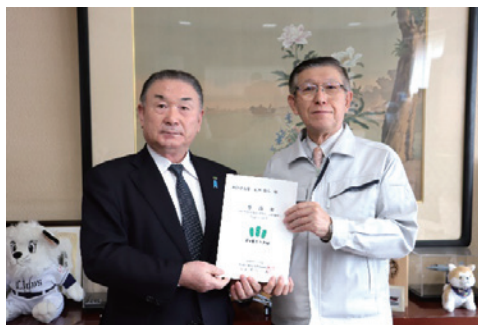


渡辺 豊

1. 農地整備部 換地班 専門員
2. 秋田県出納局財産活用課 専門員
3. 食べ歩き（県内各地に出向いています）
4. 20年以上前に、鹿角管内で3年間土地改良関係の仕事をしたのですが、ブランクがありすぎるので、人、仕事、環境に早く慣れ本会のため微力ながら頑張る所存です。ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお祈りいたします。

## 「水田活用の直接支払交付金」の厳格化見直しへの要請活動

4月7日(木)高員会長は秋田県知事に主食用米からの転作を促す「水田活用の直接支払交付金」の要件厳格化について、国に見直しを求めるよう要請活動を行った。



〈佐竹知事への要請〉

### 要 請 事 項

- 1 「水田活用の直接支払交付金」の見直しに当たっては農業経営や圃場整備の推進など地域農業に与える影響を調査し、圃場整備における換地や営農構想、更には土地改良区の水利施設の維持管理に支障を来さないよう慎重に対応すること。
- 2 食料安全保障や中山間地域の農地保全の観点から水田機能を維持したほ場や、5年を超えて輪作するほ場も交付対象とするなど、田畑輪換による生産性の低下や耕作放棄地の増加を招かないよう、十分に配慮すること。

## ため池に関する相談について

### 秋田県ため池保全サポートセンター

本会では、昨年度より秋田県ため池保全サポートセンター業務を受託し、ため池の現地パトロールやため池に関する相談について対応しております。その中から一部抜粋して相談内容を紹介いたしますので、ため池管理業務にご活用ください。

### ため池管理者等からの相談対応(一部抜粋)

#### 1. 由利管内(ため池管理者からの相談)

##### 相談内容

堤体法尻からの漏水があります。止水などの対策を行ってききましたが、漏水量が増加しています。漏水の原因解明と対策を行いたいので対応方法について教えてください。

##### 対応

土地改良区体制強化事業による診断を実施し、その結果、漏水の原因と推定される30cm四方、深さ1m程の穴と斜樋取水栓の一部破損を確認することができました。補修については県等関係機関と協議し、事業化を検討することをお薦めし、事業化までの漏水応急対応として堤体表面の漏水穴の補修などの指導も行っております。

#### 2. 仙北管内(土地改良区からの相談)

##### 相談内容

ため池の洪水吐に新たなゲートを設置し貯水量を増量している状況です、平時の取水に特に不足がないにもかかわらず越流部に堰上げしています、ため池の安全性の観点から適正に管理してもらいたいのですが、ため池管理者が聞き入れてくれなく困っています、安全管理方法について教示して欲しいです。

##### 対応

ため池の貯水量を増やす目的で、洪水吐流入部に堰上げすることは、洪水吐の流下能力を低下させ、洪水時や豪雨の際にため池から溢れ出た水が堤体を越流した場合、ため池が決壊する危険性があるので、絶対に行ってはならないことです。このことについて「秋田県ため池管理マニュアル」を用いて説明を行いました。※「秋田県ため池管理マニュアル」は本会ホームページに掲載しております。

#### 3. 由利管内(ため池管理者からの相談)

##### 相談内容

斜樋の取水栓開閉装置(油圧式)の操作が不能となったので対処方法を助言して欲しいです。

##### 対応

取水栓開閉装置の動作状況を確認したところ、油圧が上がらず動作不能であり油送パイプの損傷が原因と推測し、ため池の水位が下がった時に油送パイプの点検と、必要に応じて交換することを助言しました。

問い合わせ先 管理情報部 加藤、佐々木 TEL 018-888-2727 FAX 018-888-2835



○今年度も秋田県農林水産部農山村振興課との共催により、「守りたい秋田の里地里山50」部門が継続されます！  
「守りたい秋田の里地里山50」→ <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/47094>

## ●趣旨

農業・農村は、食料生産の場だけではなく、生き物の命や水、緑といった自然を守り、私たちの心を癒やす場として、国民共通の財産と言えます。

秋田県土地改良事業団体連合会（以下「本会」とする。）では、秋田県の農村地域が持つ豊かな自然や農村生活の魅力を広く県内外の皆様知ってもらい、美しい農村風景を後世にまで守り伝えることの重要性を再確認していただくことを目的に「あきたの美しく豊かな農村づくり」写真コンクールを開催します。

## ●実施主体

主催：秋田県土地改良事業団体連合会 共催：秋田県

## ●応募テーマ

(1) 農地や農作業の風景、(2) 四季折々の豊かな農村景観、(3) ため池、頭首工、水路等の土地改良施設、(4) 農業体験をしている活き活きとした子どもたちの様子、(5) 朝市や地域の祭りの様子等、農業・農村の魅力ある写真とします。

※全て秋田県内で撮影した未発表の写真に限ります。

## ●応募部門

応募部門は、次の3部門で、いずれの部門も上記の応募テーマに当てはまる必要があります。

- (1) 秋田の農業&農村部門
  - ①春の章（1月～7月頃に撮影された写真）
  - ②秋の章（8月～12月頃に撮影された写真）
- (2) 「守りたい秋田の里地里山50」部門  
（認定された地域に関係する作品）
- (3) SNS秋田の農業&農村部門  
（Instagramへの投稿）

## ●入賞発表及び表彰

- (1) 入賞作品は、審査委員会で審査し決定します。（2月初旬～中旬頃予定）
- (2) 結果については、入賞者へ直接通知します。  
（SNS部門の入賞者へはダイレクトメッセージで直接通知します。）
- (3) 入賞作品は、本会・県のホームページで発表するほか、各種イベント等での展示や貸し出し、広報資料として広く活用します。
- (4) 入賞者へは賞状と次の副賞を贈呈します。

### ■秋田の農業&農村部門

最優秀賞（春の章）	1点	副賞	30,000円相当
最優秀賞（秋の章）	1点	副賞	30,000円相当
（春の章／秋の章共通）			
優秀賞	3点程度	副賞	10,000円相当
優良賞	5点程度	副賞	3,000円相当

### ■「守りたい秋田の里地里山50」部門

最優秀賞	1点	副賞	30,000円相当
優秀賞	2点程度	副賞	10,000円相当
優良賞	3点程度	副賞	3,000円相当

### ■2部門共通（秋田の農業&農村部門、「守りたい秋田の里地里山50」部門）

特別賞	5点	副賞	3,000円相当（優良賞以上の賞に入らなかった学生を対象）
参加賞	選外	水土里ネットオリジナルグッズ	

### ■SNS農業&農村部門

最優秀賞	1点	副賞	10,000円相当
入賞	3点	副賞	3,000円相当

※副賞は全て金額相当の商品券となります。  
※入賞作品は全部門共通で一人一作品とします。

## ●応募資格

- ・応募資格は高校生以上とし、プロカメラマンは対象外とします。また、日本国内在住の方で応募写真は秋田県内で撮影されたものに限りです。
- ・作品は、2019年1月1日移以降に秋田県内で撮影した写真とします。合成・加工など事実を改変する画像加工は認めません。

## ●応募方法

- 【(1) 秋田の農業&農村部門、(2) 「守りたい秋田の里地里山50」部門】
- ・A4の単写真とします。
  - ・写真は必ず印刷し、作品の裏に応募票（自作可）を貼り付けて、発送又は直接お持ち込みください。  
（応募票は本会ホームページ（[https://www.akita-midori.net/photo\\_con/appli.htm](https://www.akita-midori.net/photo_con/appli.htm)）よりダウンロード出来ます。）
  - ・応募は一人3点までとします。
- 【(3) SNS秋田の農業&農村部門】
- ・Instagramをインストールし、公式アカウント「@akita\_midorinet」をフォローしてください。
  - ・ハッシュタグ「#水土里ネット秋田フォトコン2022」を付け「タイトル、撮影日時、場所」と「作品の説明（意図）」をコメントに入れてInstagramに投稿してください。
  - ・応募は、一人3点までとします。

## ●応募締め切り

令和4年12月23日（金）※当日消印有効

昨年度の入賞作品は本会HPよりご覧頂けます→[http://www.akita-midori.net/photo\\_con/index.htm](http://www.akita-midori.net/photo_con/index.htm)

## ●問い合わせ先・応募先

〒010-0967 秋田県秋田市高陽幸町3番37号 秋田県土地改良事業団体連合会 総務企画部 政策・広報班 担当：寺澤  
第23回「あきたの美しく豊かな農村づくり」写真コンクール係 TEL 018-888-2742  
受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く）

### 個人情報に関する取り扱い

秋田県土地改良事業団体連合会（以下、本会）は、本コンクール申込みに際し、第23回「あきたの美しく豊かな農村づくり」写真コンクール応募票に記載された個人情報について、本コンテストに関わる事務並びに入賞に関する本会からのお知らせや情報提供などの目的に限り利用します。また、外部から個人情報の公開・提供の依頼があった場合、その要請に対しては拒否し、申込みの皆様のプライバシー保護を遵守します。ただし、法令により開示しなければならない場合は、個人情報を開示する場合があります。※入賞者に限り、会報誌やイベント並びに本会ホームページにおいて、住所の都道府県名及び氏名を公表する予定です。